

香港政府観光局

香港、展示会・国際会議再開

日本からの渡航再開、経済交流で新たな動きも

新型コロナウイルスの感染拡大は世界中に大きな影響をもたらしている。香港も例外ではなく、観光分野でもビジネス・レジャー双方で大きな影響を受けた。ただ、徹底的な感染防止対策を行ったことにより、域内感染を抑え込んでいる。また、ワクチン接種の推進により、段階的に行動制限が緩和。観光施設の営業再開に加え、展示会などビジネス関連のイベントも動き始めている。そうした中で日本からの渡航も条件付きながら可能。コロナ後の経済活動復活へいち早く歩みを進めることができる環境が整いつつある。

徹底的な感染防止対策、ワクチン接種も進行 段階的に制限緩和、大規模イベントも開催

香港は新型コロナウイルスの感染が確認されて以降、徹底的な感染防止対策に取り組んできた。その結果、域内感染の抑え込みは成功している。

香港は3月をピークに新型コロナウイルスの新規感染者数が減少傾向にある。また、ワクチン接種については住民の87.9%が2回の接種を完了。さらに61.9%は3回目の接種も完了している。(6月15日現在)

そうした中で香港域内の行動制限についても5月19日以降はより踏み込んだ規制緩和が行われ、レストラン棟の飲食店は午前0時まで店内飲食が可能となったほか、宴会についても120人までの実施が可能となっている。また、香港内のほぼすべての観光スポットや博物館・美術館が営業を再開済みとなっている。

また、スタッフが3回のワクチン接種を終えてツアー実施日に迅速抗原検査を行い、参加者全員がワクチンパスを利用して



香港市街の公共エリアでは徹底した感染防止措置が取られている

いれば、最大30名までの香港域内の団体ツアーも催行可能(参加者も実施日に迅速抗原検査を行えば、最大100名までに緩和)となっているほか、海外の関係者が参加するイベントについてもリアルとオンラインを組み合わせハイブリッド型で実施されるなど、MICE関連についても回復の動きが見られている。

コロナ後の観光客受け入れへ新施設など開発進む

コロナ禍でも、香港内では新たな観光施設の開発が進められている。

西九龍エリアでは芸術関連の施設が徐々にオープン。芸術文化地区として整備が進められている。7月2日には香港故宫文化

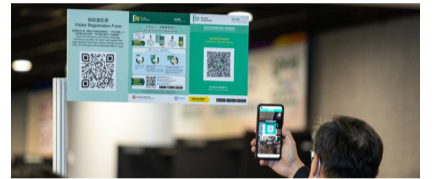
博物館もオープン予定。また、レゴのテーマパークや新たなウォーターアトラクションなどアミューズメント施設も新たに登場。さらに、夏にはピークトラムもアップグレードして運行再開の見込みだ。

日本からの入境、ワクチン完全接種者※は可能に 7日間強制検疫、その後は条件付きで外出可能

中国、台湾、マカオを除く海外から香港への入境は5月1日より緩和され、日本からもワクチン完全接種者は入境が可能となった。ただし、現在、香港入境後は最短7日間の検疫措置が適用されている。

日本から香港への入境にあたっては、香港への飛行機搭乗時にワクチン接種証明書と搭乗前48時間以内に行ったPCR検査陰性証明、7日間または14日間の指定検疫ホテルの予約票を提示する必要がある。入境後は政府指定の「検疫ホテル」にて、最短7日間の強制検疫措置となり、検疫期間中は客室から出ることはできない。この7日間に毎日迅速抗原検査を、5日目にはPCR検査を行い、陰性であれば、7日間の自己観察期間に移行する。この自己観察期間は検温や手洗いの実施、マスクの着用等があるものの、外出が可能だ。

また、香港では施設の入場にあたって、ワクチンパスによる管理が行われている。



香港入境後は最短7日間の強制検疫を経て外出可能となる

外国人渡航者には入境時にワクチン接種記録のQRコードと「臨時ワクチンパス」が発行される。臨時ワクチンパスは到着日から180日間有効で、これを提示することでワクチンパス対象の各施設に入ることができる。

香港から日本への帰国時は、出発予定時刻72時間以内のPCR検査陰性証明書が必要だが、入国時検査は実施されず、自宅待機も求められない。

※ワクチン完全接種とは2回目のワクチン接種から2週間以上経過していることを指す。



左から、ヴィジュアル・カルチャー美術館「M+」、香港故宫文化博物館、ウォーターワールド

香港展示会開催カレンダー (一部抜粋)

4月21日より新型コロナウイルス感染に関する規制の緩和が始まり、香港では大型イベントも再開。現状を踏まえ、リアルなイベントに加え、香港開催の展示会の多くは海外からの出展者・来場者用にオンラインやリアルとオンラインを併用したハイブリッド型での参加にも対応している。

イベント開始日	展示会名	展示会名(英語)	会場	日本での問い合わせ窓口
7月5~8日(オンライン:7/5~15)	香港エレクトロニクス・フェア(春)	HKTDC Hong Kong Electronics Fair (Spring Edition)	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
7月5~8日(オンライン:7/5~15)	香港インターナショナル・ライティング・フェア(春)	HKTDC Hong Kong International Lighting Fair (Spring Edition)	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
7月5~8日(オンライン:7/5~15)	香港ハウスウェア・フェア	HKTDC Hong Kong Houseware Fair	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
7月5~8日(オンライン:7/5~15)	香港インターナショナル・ホームテキスタイル&ファニッシング・フェア	HKTDC Hong Kong International Home Textiles and Furnishings Fair	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
7月5~8日(オンライン:7/5~15)	香港ファッション・ウィーク	HKTDC Hong Kong Fashion Week	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
7月5~8日(オンライン:7/5~15)	香港ギフト&プレミアム・フェア	HKTDC Hong Kong Gifts & Premium Fair	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
7月5~8日(オンライン:7/5~15)	香港国際印刷・包装展	Hong Kong International Printing & Packaging Fair	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
7月20~26日	香港スポーツ&レジャーエキスポ	HKTDC Hong Kong Sports and Leisure Expo	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
7月20~26日	ワールド・オブ・スナック	HKTDC World of Snacks	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
7月20~26日	香港ブックフェア	HKTDC Hong Kong Book Fair	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
7月21~24日	教育&職業エキスポ	HKTDC Education & Careers Expo	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
7月29日~8月1日	シンプル・ショッピング・フェスト	HKTDC Simply Shopping Fest	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
7月29日~8月2日	香港インターナショナル・ジュエリー・ショー	HKTDC Hong Kong International Jewellery Show	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
7月29日~8月2日	香港インターナショナル・ダイヤモンド、ジェム&パール・ショー	HKTDC Hong Kong International Diamond, Gem & Pearl Show	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
7月29日~8月2日	第23回アニコム&ゲーム香港	23rd Ani-Com & Games Hong Kong	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港政府観光局
8月11~13日(オンライン:8/11~20)	香港インターナショナル・ティー・フェア	HKTDC Hong Kong International Tea Fair	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
8月11~15日(オンライン:8/11~20)	フード・エキスポ	HKTDC Food Expo	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
8月11~15日	香港家電・日用品展	HKTDC Home Delights Expo	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
8月11~15日	ビューティー&ウェルネス・エキスポ	HKTDC Beauty & Wellness Expo	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
8月18~21日	第36回香港国際旅行展示会(ITE)	ITE - The 36th International Travel Expo Hong Kong	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港政府観光局
8月18~21日	第17回MICEトラベル・エキスポ	The 17th MICE Travel Expo	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港政府観光局
9月6~8日	ナチュラル&オーガニック・アジア(NOAA)	Natural & Organic Asia (NOA)	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	インフォーママーケティングジャパン株式会社
9月6~8日	レストラン&バー香港(RBHK)	Restaurant & Bar Hong Kong (RBHK)	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	インフォーママーケティングジャパン株式会社
9月6~8日	グルメ・アジア(GA)	Gourmet Asia (GA)	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	インフォーママーケティングジャパン株式会社
9月6~8日	リテール・アジア・カンファレンス&エキスポ	Retail Asia Conference & Expo	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	インフォーママーケティングジャパン株式会社
9月7~11日(オンライン:9/7~18)	香港ウォッチ&クロック・フェア	HKTDC Hong Kong Watch & Clock Fair	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
9月7~11日(オンライン:9/7~18)	Salon de TE (ブランドウォッチ)	Salon de TE	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
9月16~19日	ジュエリー&ジェムワールド香港(スペシャル・エディション)	Jewellery & Gem WORLD Hong Kong (Special Edition)	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	インフォーママーケティングジャパン株式会社
10月13~16日(オンライン:10/13~23)	インターナショナルICTエキスポ	International ICT Expo	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
10月13~16日(オンライン:10/13~23)	香港エレクトロニクス・フェア(秋)	HKTDC Hong Kong Electronics Fair (Autumn Edition)	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
10月13~16日(オンライン:10/13~23)	エレクトロニックアジア	electronicAsia	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
10月20~23日	メガ・ショー・パート1	Mega Show Part 1	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港政府観光局
10月26~29日(オンライン:10/26~11/6)	エコ・エキスポ・アジア	Eco Expo Asia	アジアワールド・エキスポ(AWE)	香港貿易發展局
10月26~29日(オンライン:10/26~11/6)	香港国際アウトドア&テック・ライト・エキスポ	Hong Kong International Outdoor and Tech Light Expo	アジアワールド・エキスポ(AWE)	香港貿易發展局
10月27~29日	メガ・ショー・パート2	Mega Show Part 2	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港政府観光局
10月27~30日(オンライン:10/26~11/6)	香港インターナショナル・ライティング・フェア(秋)	HKTDC Hong Kong International Lighting Fair (Autumn Edition)	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
11月9~11日(オンライン:11/9~18)	香港インターナショナル・オプティカル・フェア	HKTDC Hong Kong Optical Fair	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
11月9~11日(オンライン:11/9~18)	香港国際メディカル&ヘルスケア・フェア	HKTDC Hong Kong International Medical and Healthcare Fair	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
11月10~12日(オンライン:11/10~19)	香港インターナショナル・ワイン&スピリッツ・フェア	Hong Kong International Wine & Spirits Fair	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
11月16~18日	Build4Asia 2022	Build4Asia 2022	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	インフォーママーケティングジャパン株式会社
12月9~11日	ダイビング・リゾート・トラベル・ショー香港(DRTショー香港)	DRT Show Hong Kong	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港政府観光局
1月9~12日(オンライン:1/9~19)	香港ベビー用品フェア	HKTDC Hong Kong Baby Products Fair	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
1月9~12日(オンライン:1/9~19)	香港国際文具フェア	HKTDC Hong Kong International Stationery Fair	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
1月9~12日(オンライン:1/9~19)	香港玩具&ゲームフェア	HKTDC Hong Kong Toys & Games Fair	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局
3月13~16日	香港フィルムアート	Hong Kong International Film&TV Market (Filmart)	香港コンベンション&エキシビション・センター(HKCEC)	香港貿易發展局

※2022年5月31日現在。今後の状況により開催スケジュールが変更となる場合があります。最新情報は <https://mehongkong.com/jp/past-upcoming-events.html> にてご確認ください。

香港政府観光局

日本企業や自治体が香港の展示会に参加するビジネスメリットとは

日本から約4~5時間のフライトで時差は1時間のみと、香港開催の展示会は、欧米などと比べ、出張日数や経費を大幅に節減できるのが大きなメリットだ。また、多くの場所で英語が通じ、アジアの他の都市よりコミュニケーションがスムーズ。もちろん国際展示会の言語は英語なので、商談がしやすいのもポイントとなる。さらに、BtoB展示会の多くは日本に主催社窓口があり、渡航前から出展や来場の相談にのってくれるので安心だ。

香港貿易発展局では、20年前から世界中の13万社以上のサプライヤーと200万人以上のバイヤーをつなぐオンラインマーケットプレイス「hktdc.com Sourcing」も運営し、このコロナ禍にも多くの企業が利用している。渡航再開前も後もこのサイトを上手に活用することがビジネスの成功につながるポイントとなりそうだ。



香港では多彩な展示会が催されている

渡航再開に向け、出展者、バイヤー、来場者別に香港展示会のアドバンテージを再確認してみよう。

出展者のビジネスメリット

日本から出展が多い分野には、食品・飲料、旅行、デザイン・宝飾・美容、アニメ・漫画・ゲーム・玩具、IT・最先端技術、環境保護・省エネ、医療機器・医薬、映像コンテンツなどがある。

まず、出展者にとっての最大の魅力は、香港が成長を遂げる中国本土やアジア諸国の経済と世界を結ぶ国際マーケットであること。通常年間130本程度の展示会が開催され、海外バイヤーの比率が非常に高いため、香港だけでなく、商品や技術、サービスを成長する市場やその他の地域にもPRできることはとても大きなメリットとなる。

また、出展する際には、ブースデザイン・施工から貨物輸送や梱包に至るまで全てを請け負う専門業者がそろい、フラストレーションなく運営できるので安心。さらに、ビジネスインフラ、金融、法律、プロフェッショナルサービス、低率でシンプルな税制度などが揃っており「世界で最も自由な経済都市」と評価されているのも見逃せないポイントだ。資本や物品、知的財産や無形財産の保護、さらに展示品に対する物品税の保税措置なども整っている。

バイヤーのビジネスメリット

日本人バイヤーが多い展示会にはギフト・家庭用品、ファッション・宝飾・美容、食品・酒類、エレクトロニクス、眼鏡・時計、映画・映像コンテンツなどがある。

バイヤーにとって、香港の最大の魅力は世界の調達拠点であること。4時間以内にアジアの主要都市、5時間以内に世界人口の半分に到達できる場所に位置する香港では、ばらつきはあるものの、多くの展示会で少なくとも60%以上が海外から出展されている。アジアだけでなく欧米からの出展も多いため、遠くまで行かなくても、世界中の商品を手にとって確認しながら買付することが可能だ。

また、香港やマカオ、広東省内の9都市をカバーする「グレーターベイエリア(粵港澳大湾区)」には香港資本だけでも数多くの工場が存在する。2018年に広深港高速鉄道と港珠澳大橋が完成。深圳まで約14分、珠海は約30分、広州は約48分にそれぞれ所要時間が短縮された。香港の展示会で商談後、グレーターベイエリアへ足を伸ばし、工場視察や買付に行けるのも大きなメリットといえるだろう。

来場者のビジネスメリット

業界の最新プロダクトや今後の動向をチェックするならば、より出展社数が多く、注目度の高い大型展示会が一番だ。香港では、エレクトロニクス、宝飾、ギフト用品、時計、照明、美容など、世界最大やアジア最大の展示会が数多く開かれている。今後のビジネスに役立つ情報をチェックしたい人には要注目だ。

注目は食品・飲料とインバウンド旅行

【食品・飲料】

農林水産省のまとめによると、日本の農林水産物・食品の輸出先は2020年まで香港が14年連続世界1位。2021年、香港は前年比+6%を記録したものの、中国に1位の座を奪われた。しかし、農産物と水産物は2021年も依然香港がトップの輸出先のため、香港の食関連展示会には日本から数多く企業の出展が見込まれる。

【インバウンド旅行】

日本政府観光局によると、コロナ禍前の2019年には香港から過去最高となる229万人の訪問客が来日。世界で4番目に大きな訪日マーケットとなっている。そうしたことから、日本の自治体や企業から注目を集めているのが「香港国際旅行展示会(ITE)」だ。

香港は来日リピート率が非常に高く、初来日者向けの王道の観光以外でも売り込みの余地があるといえる。言葉の壁が少なく、マナー面でも日本人と大差がないのが特徴だ。

ITE以外にウェディングの展示会や「香港ブックフェア」、「香港フィルムアート」などをインバウンド誘致に活用する動きもある。



5時間以内で世界人口の半分にアプローチ可能であるなど、香港は立地的にも有利といえる



展示会参加後はグレーターベイエリアへの視察や買付けも可能だ

展示会主催者からのコメント

香港貿易発展局 伊東正裕 東京事務所長



伊東正裕 東京事務所長

香港貿易発展局は香港と海外間の貿易振興を担う準政府系機関で、香港にて国際展示会・会議を年間約40本主催、世界中から参加者を集め、活発な商談や交流の場を提供して参りました。しかしながら、新型コロナウイルスの世界的蔓延により、現在は、バーチャル展示会や商談会、電子商取引プラットフォーム等オンライン主体のサービスに特化しております。現時点では感染の完全収束を見通すことは困難

ですが、いずれ渡航規制が緩和された際には、是非多くの方々に香港へお越しいただきたいと考えております。引き続きご支援の程、宜しく申し上げます。



香港ブックフェアの様様

インフォーマ マーケッツ ジャパン



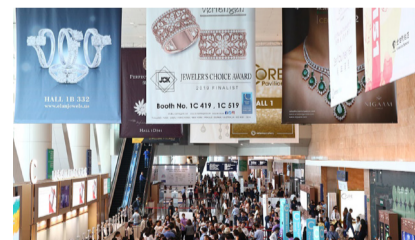
クリストファー・イブ 代表取締役社長

国際性がその最大の魅力である香港は、展示会開催地として渡航制限の影響を最も強く受けた地域であるといえます。しかし、そういった状況下でも世界最大級のジュエリー展「ジュエリー&ジュエワールド香港」を始め弊社へ香港で開催している展示会には再開に向けた期待の声が寄せられています。

「中国本土と香港間の移動制限さえ解除されれば、日本からの渡航制限が残つ

クリストファー・イブ 代表取締役社長

ていても参加したい」という日本出展社も多く、展示会を海外市場戦略の要としている企業にとっての香港の役割と魅力は変わらずかけがえのないものであると改めて感じています。



「ジュエリー&ジュエワールド香港」会場の様様

出展者や国際会議参加者に助成金！ 香港特別行政区政府による出展料・国際会議参加費補助

国際会議・展示会業界に再び活気を取り戻すため、香港特別行政区政府は2020年秋にコンベンション・エキシビジョン産業助成金(Convention and Exhibition Industry Subsidy Scheme)を創設した。香港コンベンション&エキシビジョン・センター(HKCEC)、またはアジアワールド・エキスポ(AWE)で国際会議や展示会を開催する主催者に対して、上

限額の設定なく会場費100%の助成を行っている。さらに、2022年12月31日までに香港貿易発展局(HKTDC)が主催する展示会に出展する企業・自治体には出展料の50%が補助されている。この補助金は1小間当たり1万香港ドル(約170,000円)が上限で、1出展社10小間まで。同期間、HKTDC主催の主要コンベンションにも参加費の50%(1回の上限は1万

香港ドル)が助成される。HKTDCから費用の請求は、助成金分が減額された形で行われるため、出展社も主要国際会議への参加者も助成金の特別な申請等は不要で、余計な手間がかからない。日本からの参加も対象となるため、渡航再開の際には詳細を確認しておこう。

詳細は下記香港特別行政区政府ウェブサイト(英語)または、香港貿易発展局まで問い合わせを。

香港特別行政区政府URL(英語): <https://www.cedb.gov.hk/en/industries/convention-and-exhibition.html>

香港貿易発展局: 東京事務所 Tel: 03-5210-5850 / 大阪事務所 Tel: 06-4705-7030